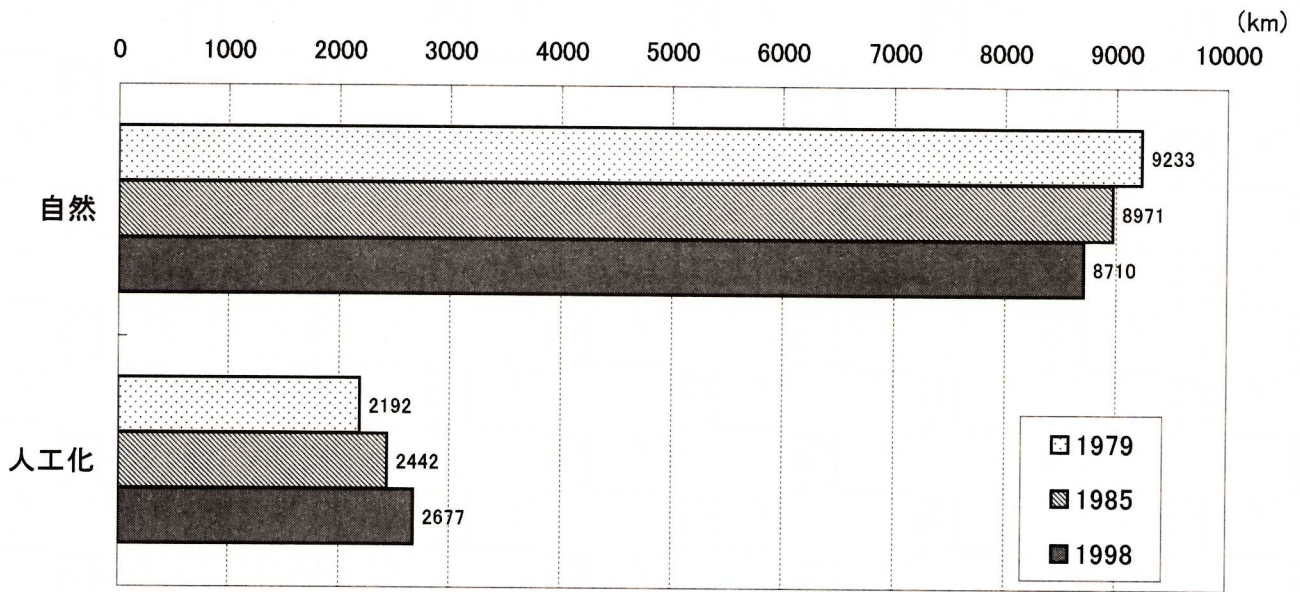


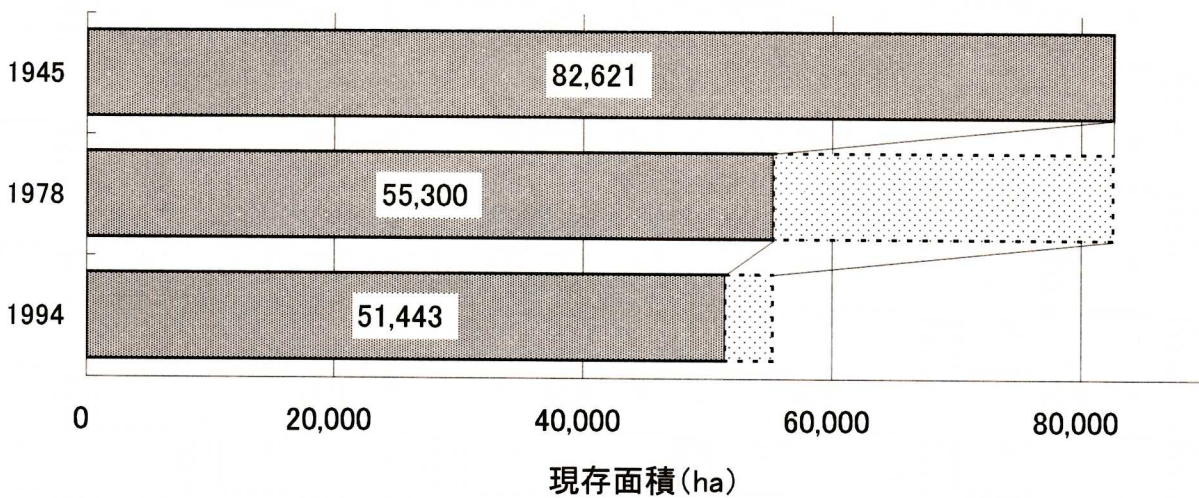
(3) 自然環境の推移

河川水際線の改変状況の推移



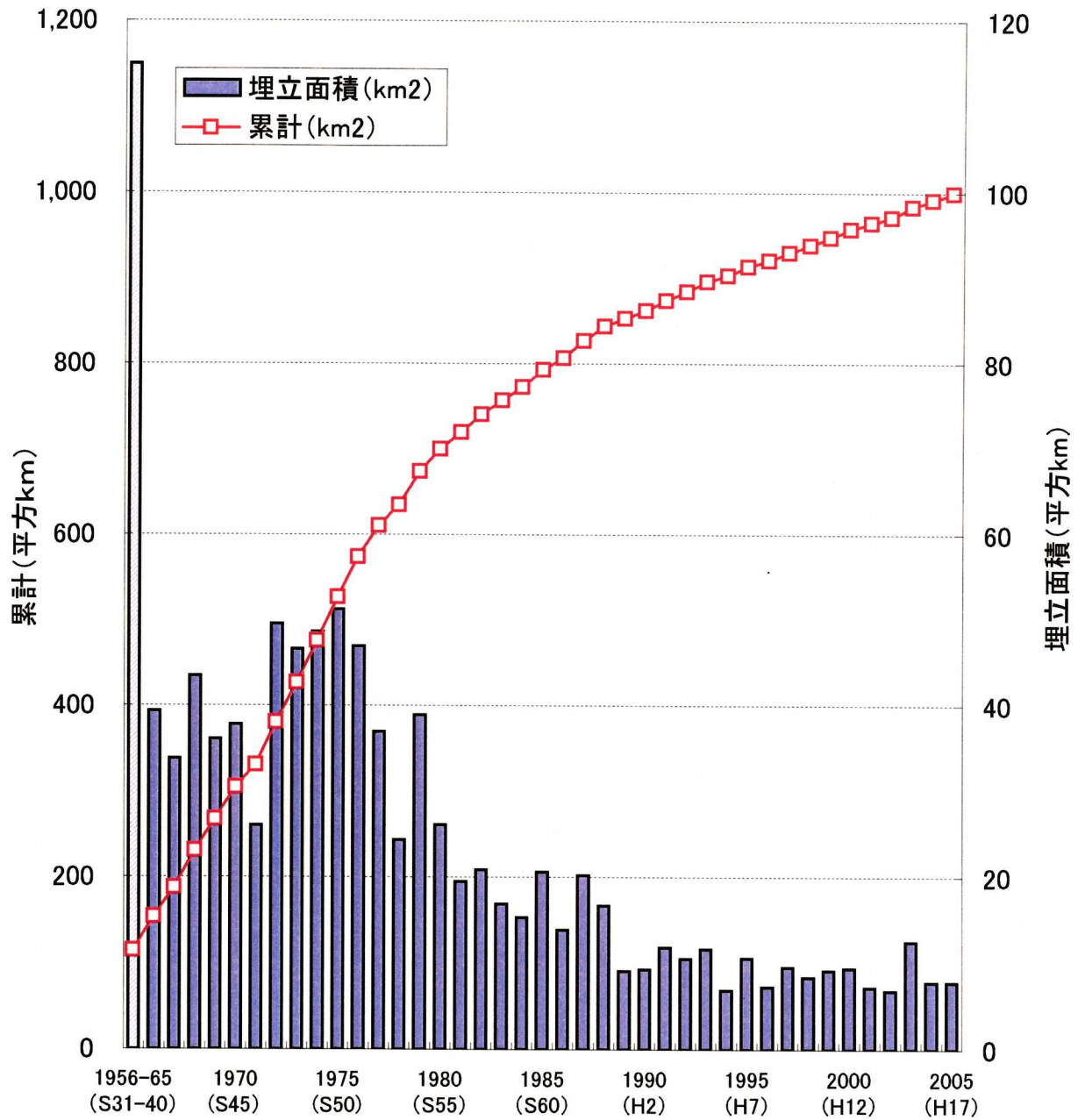
出典：第2,3,5回自然環境保全基礎調査

干潟面積の推移



出典：第2,4回自然環境保全基礎調査

埋立面積の推移

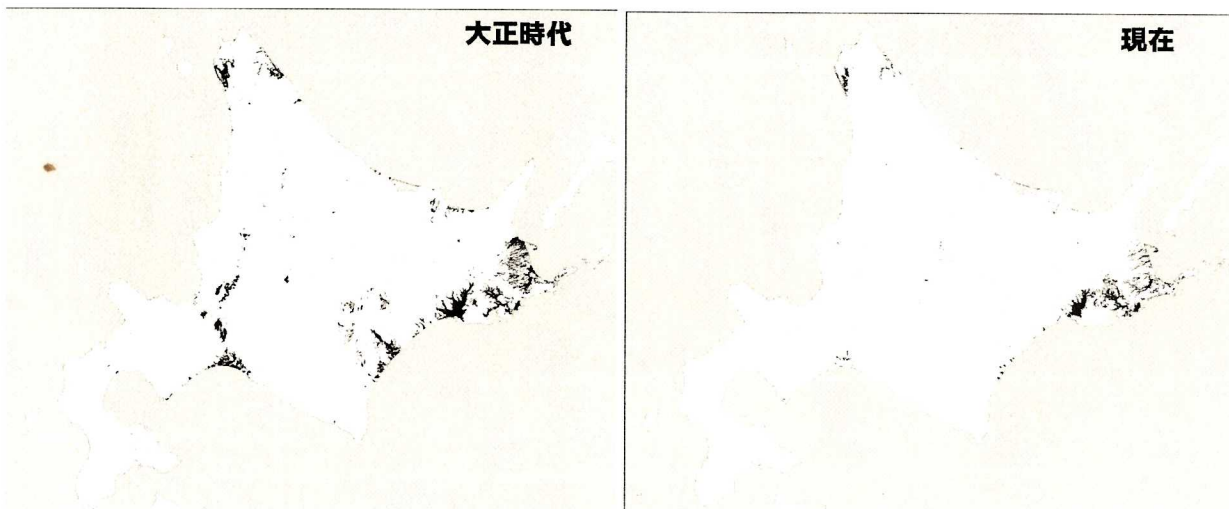
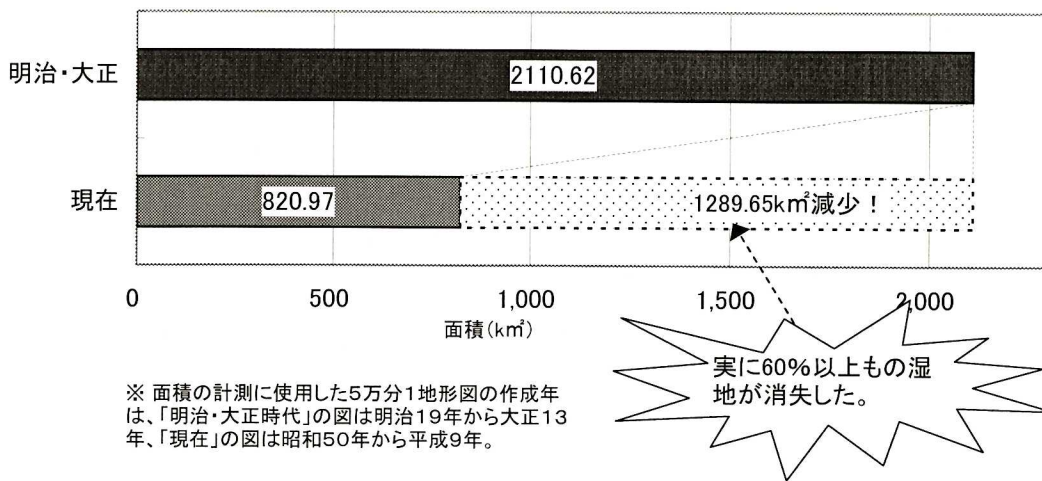


出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

注：「埋立等」は、地方自治法第9条の5第1項の規定による都道府県告示（新たに生じた土地）。なお、北海道、宮城県、神奈川県及び鳥取県並びに愛知県の一部については、同法第153条第2項の規定による市町村長の告示。

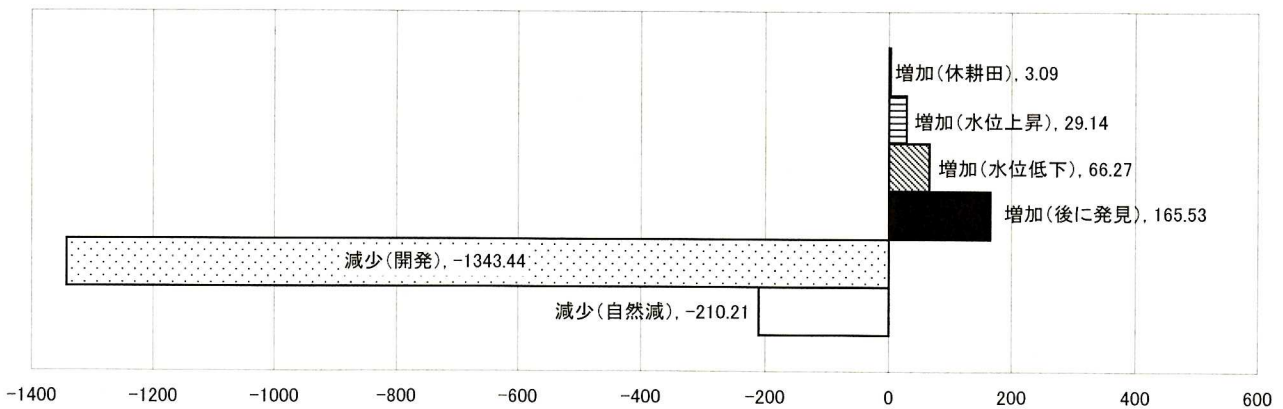
陸域の湿地面積の推移

明治大正時代から現在の湿地面積の変化



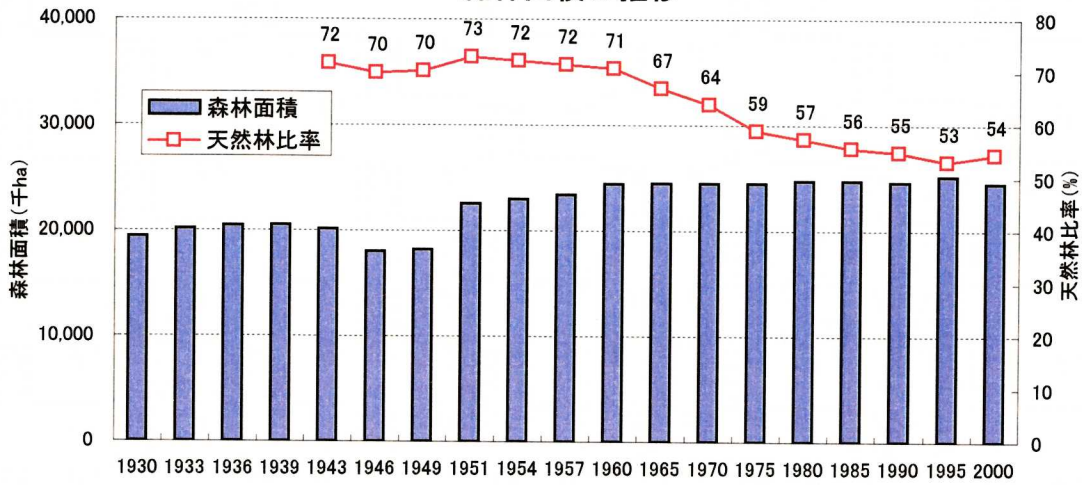
北海道における湿地の変遷

湿地面積の要因別変化量 (km²)



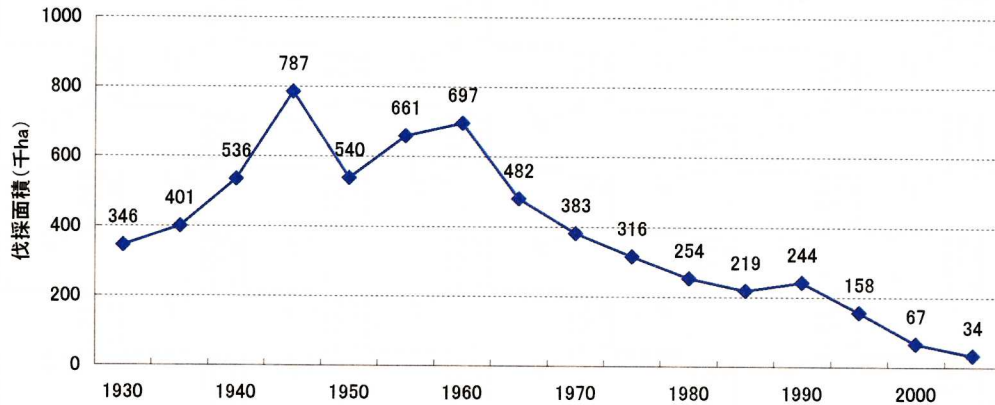
※以上の出典は全て国土地理院ホームページ。

森林面積の推移



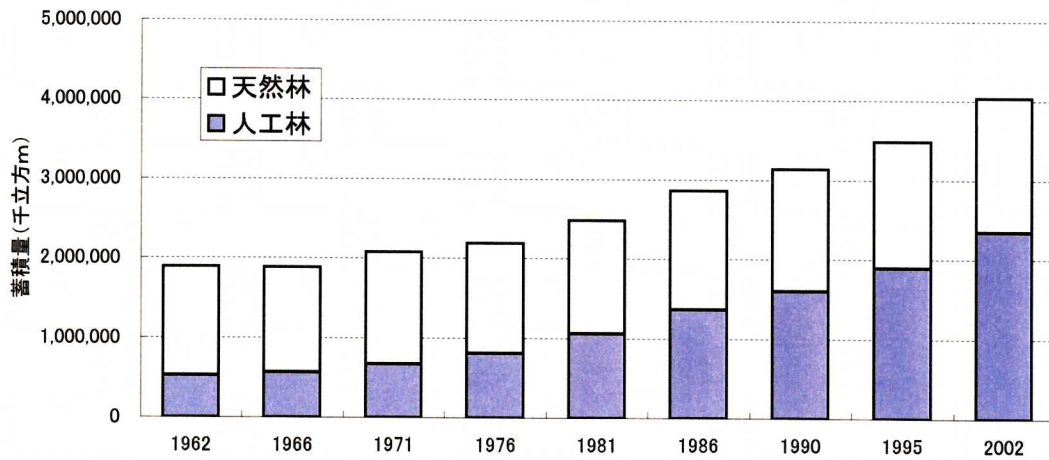
データ出典：農林水産省「農林水産省統計表」、同「農林省累年統計表」、総務省「日本長期統計総覧」

伐採面積の推移



データ出典：総務省統計局「日本長期統計総覧」、農林省「森林蓄積調査」、農林(水産)省「林業属地基本調査」、林野庁「林業統計要覧」

森林蓄積量の推移

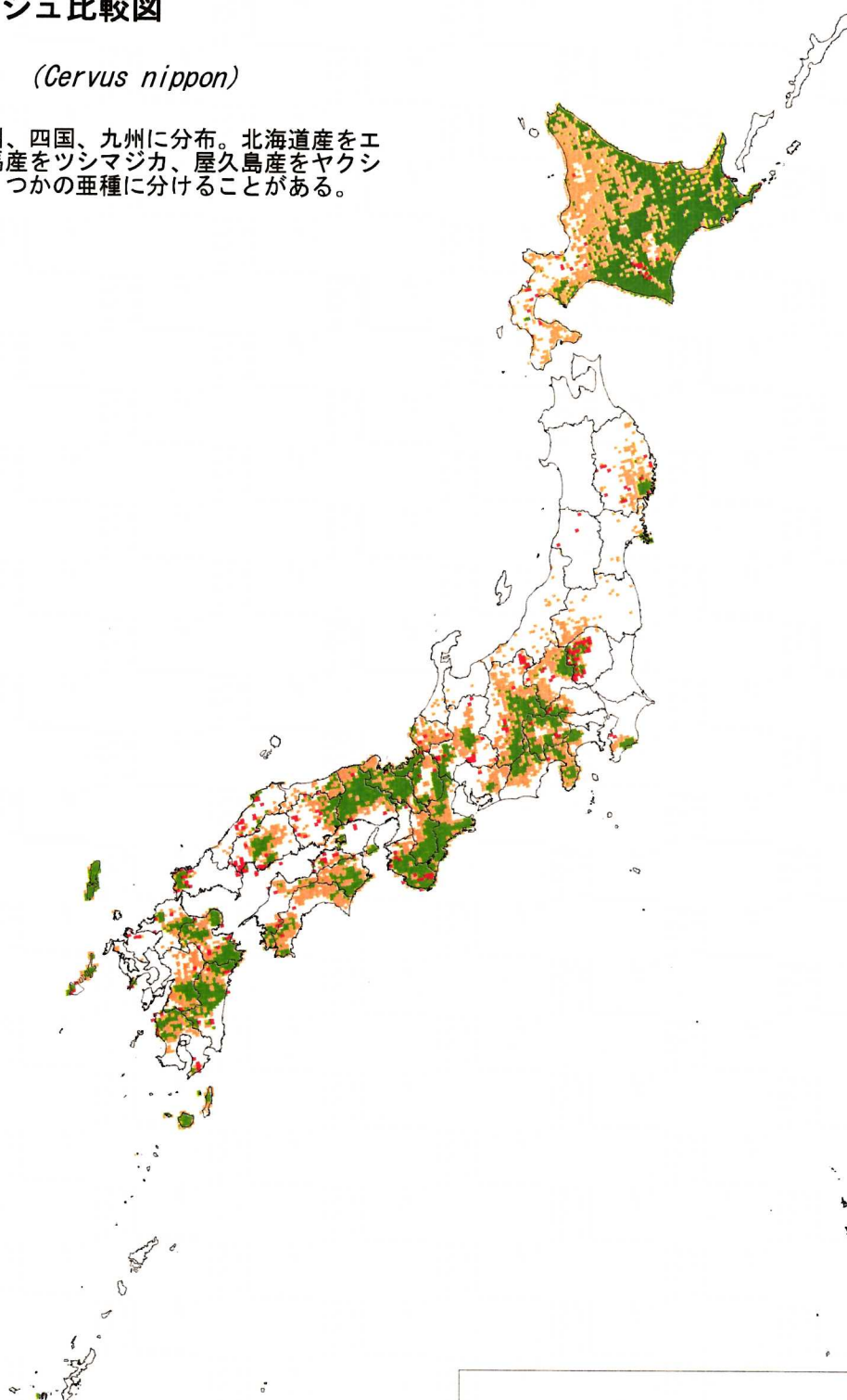


データ出典：林野庁「林業統計要覧」

全国分布メッシュ比較図

ニホンジカ (*Cervus nippon*)

北海道、本州、四国、九州に分布。北海道産をエゾシカ、対馬産をツシマジカ、屋久島産をヤクシカなど、いくつかの亜種に分けることがある。



自然環境保全基礎調査

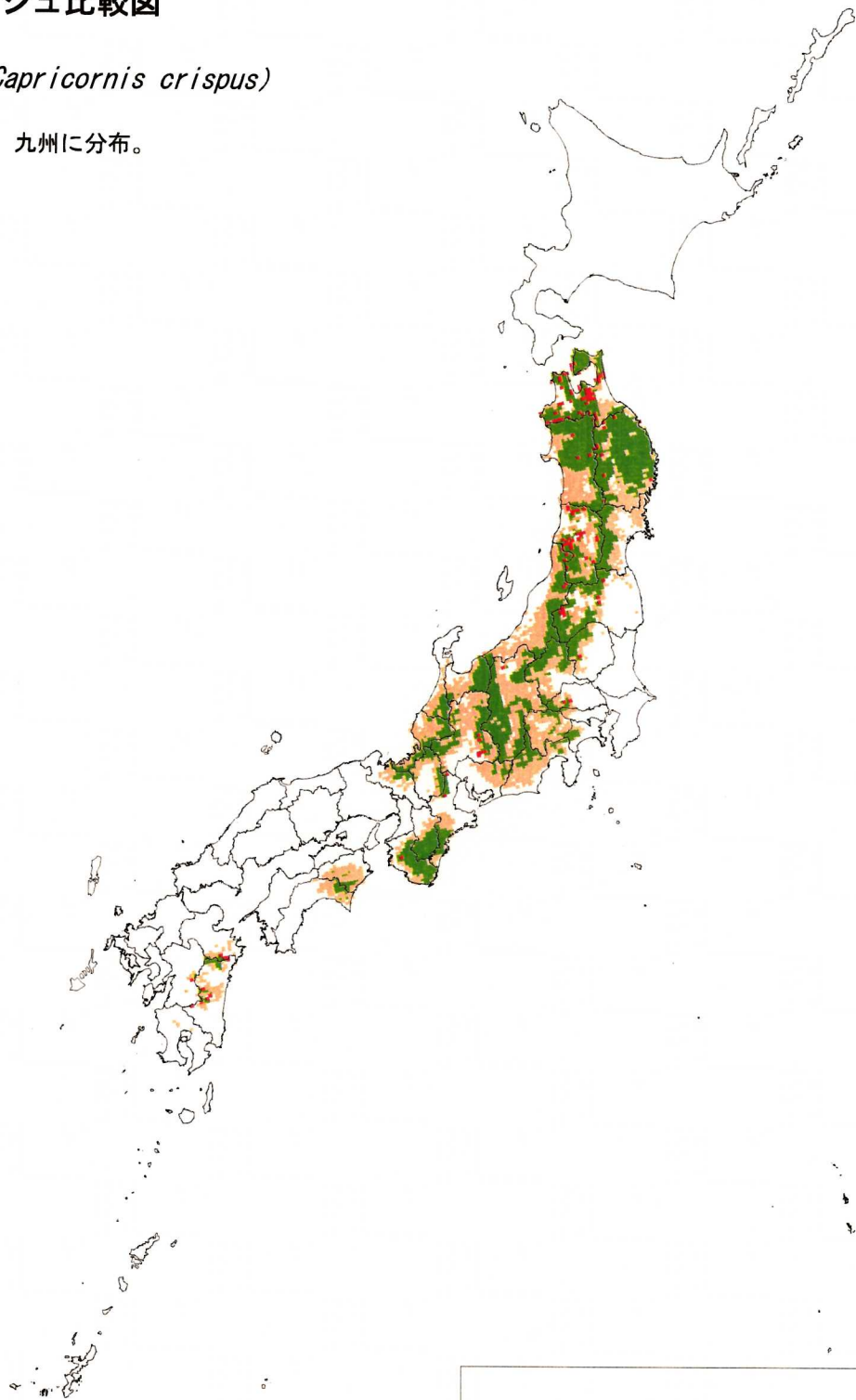
哺乳類分布調査(生息メッシュ数)

- 1978年のみ生息(292)
- 2003年のみ生息(3,416)
- 1978年および2003年生息(3,928)

全国分布メッシュ比較図

カモシカ (*Capricornis crispus*)

本州、四国、九州に分布。



自然環境保全基礎調査 哺乳類分布調査(生息メッシュ数)

- 1978年のみ生息(139)
- 2003年のみ生息(2,202)
- 1978年および2003年生息(2,808)

サシバの分布

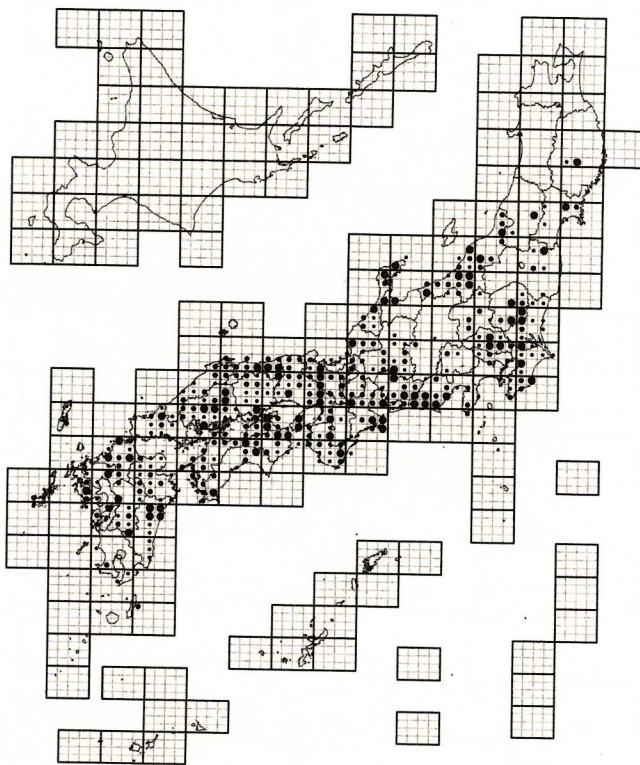
1974年-1978年の分布
(昭和49年-53年)

メッシュ数

A=81

B=152

C=138



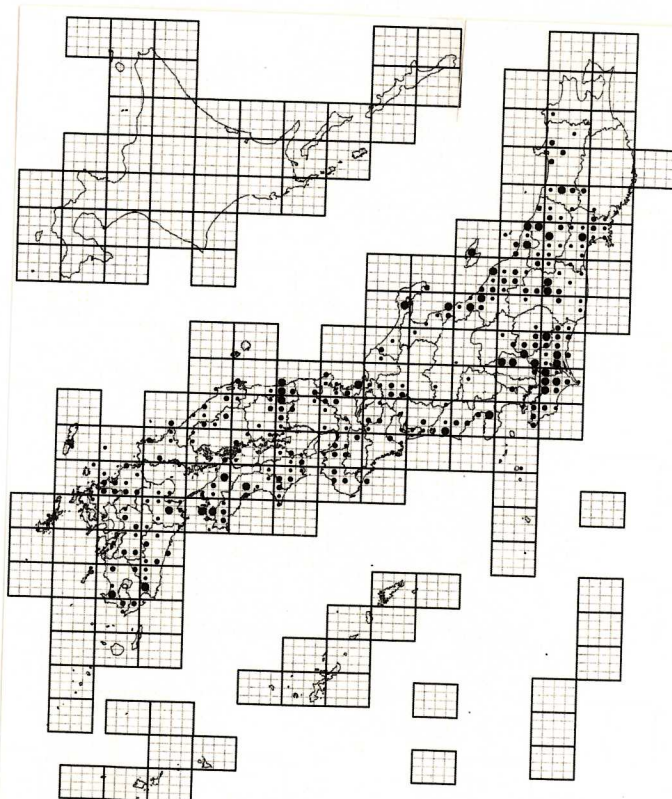
1997年-2002年の分布
(平成9年-14年)

メッシュ数

A=38

B=109

C=131



凡例

● A(繁殖を確認した)

● B(繁殖の確認はできなかったが、繁殖の可能性はある)

○ C(生息を確認したが、繁殖の可能性は、何ともいえない)

出典：環境省自然環境局生物多様性センター（2004）第6回自然環境保全基礎調査

アオサギの分布

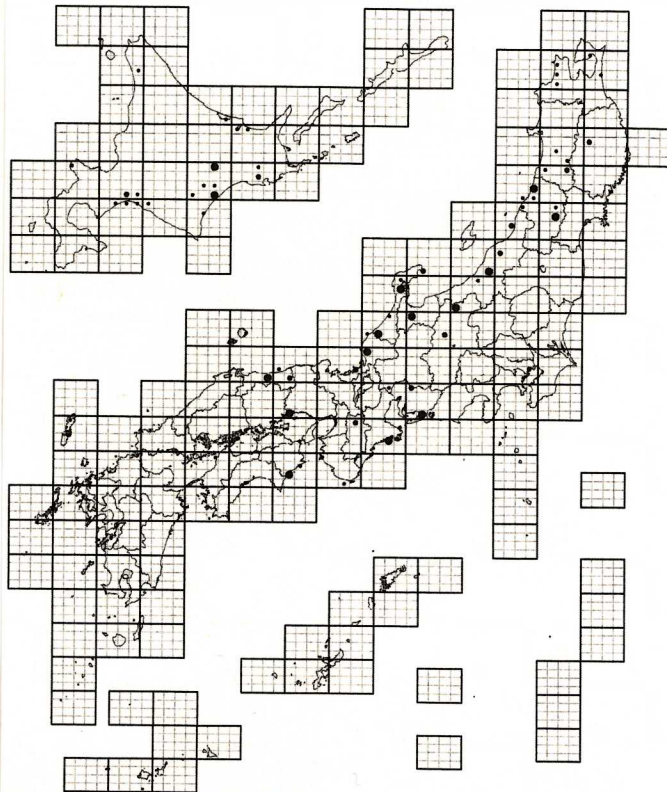
1974年-1978年の分布

メッシュ数

A=15

B=12

C=42



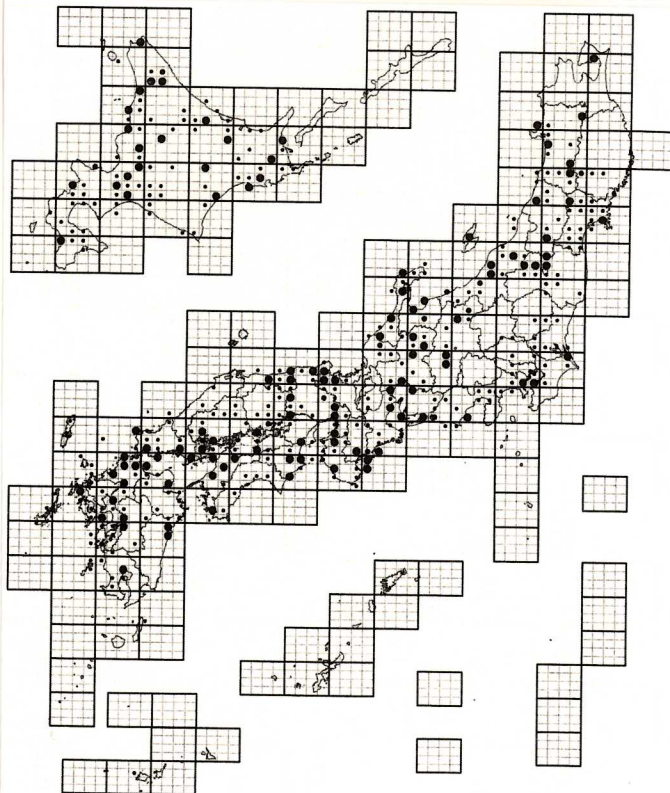
1997年-2002年の分布

メッシュ数

A=114

B=13

C=279



凡例

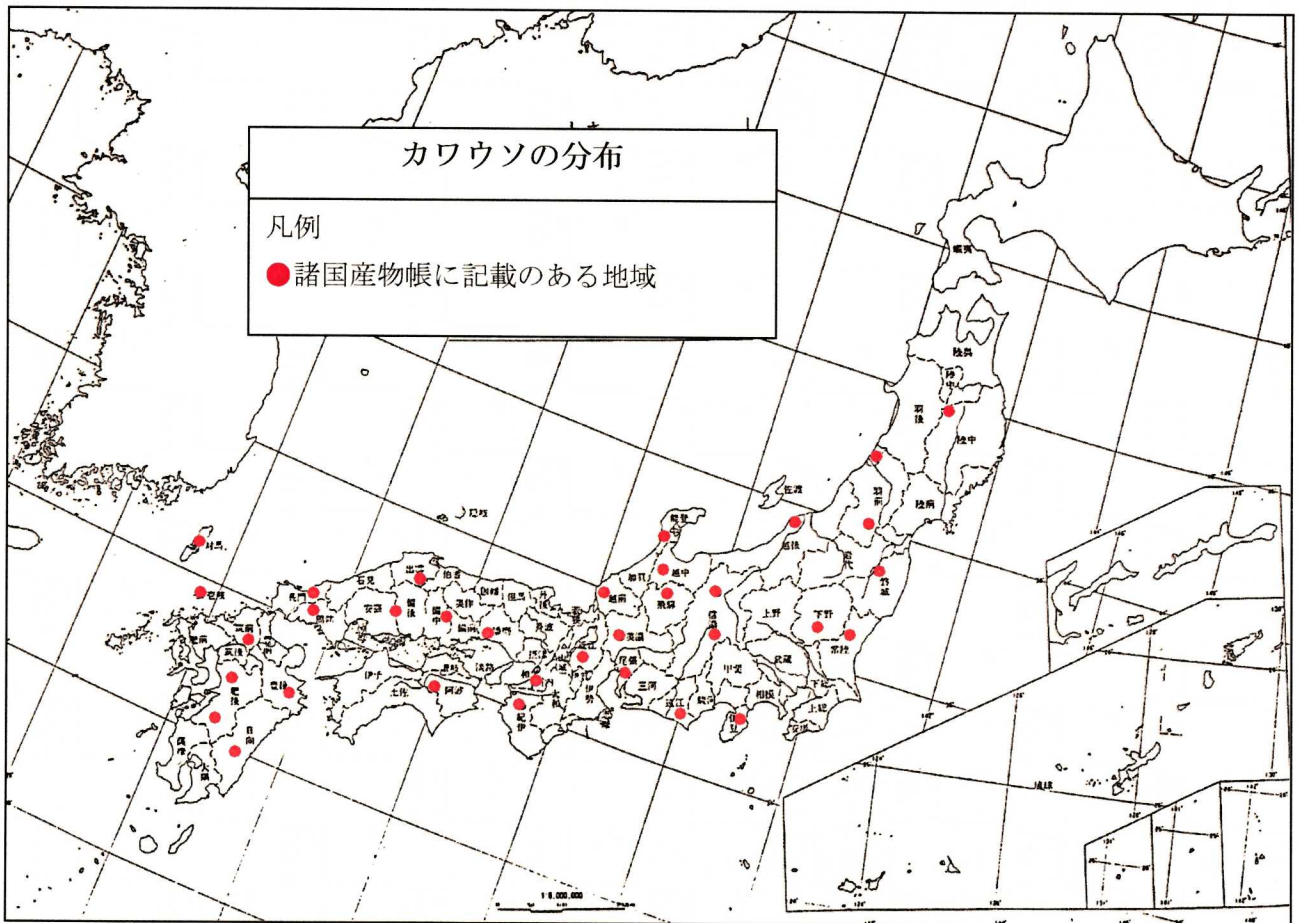
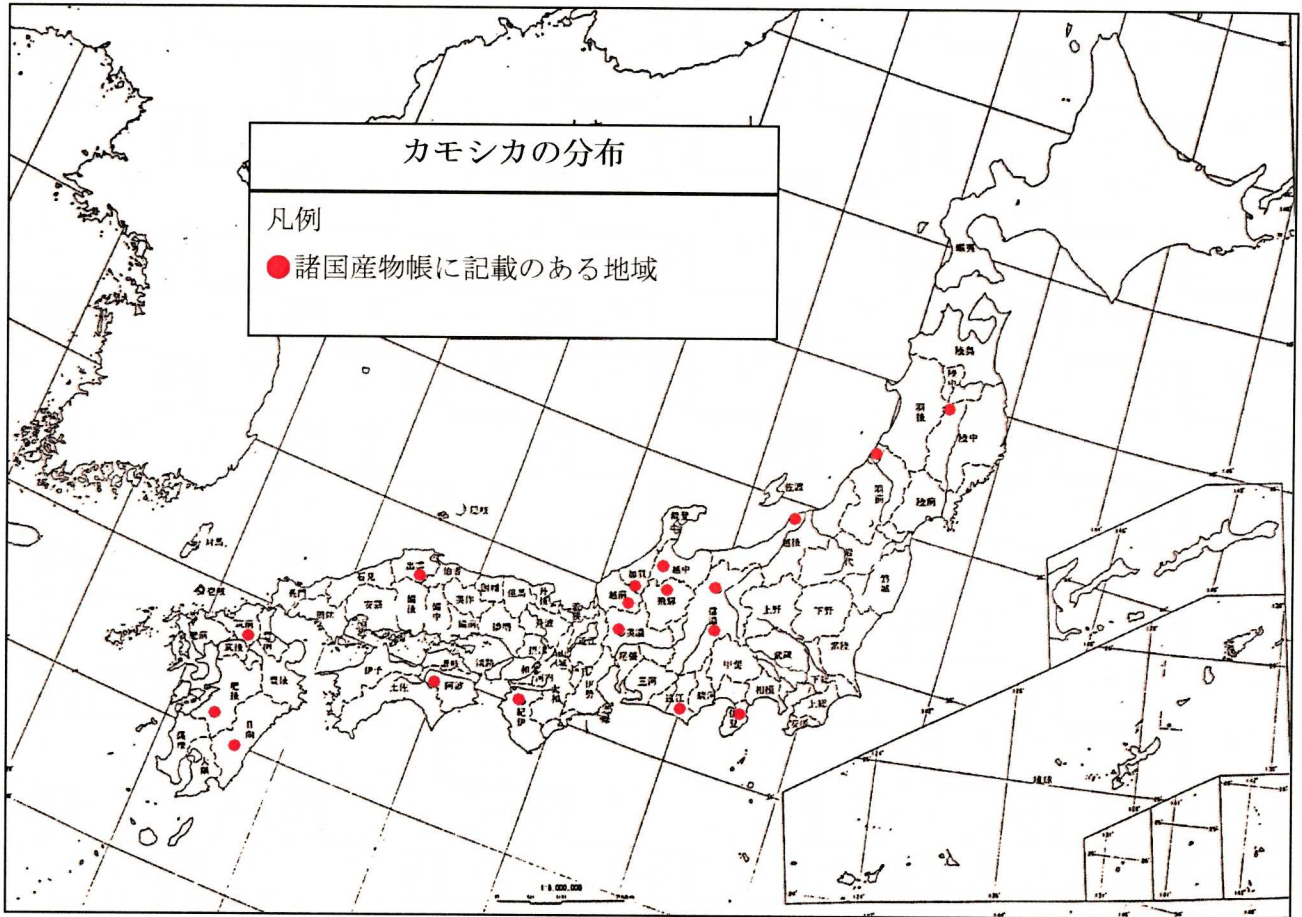
● A(繁殖を確認した)

● B(繁殖の確認はできなかったが、繁殖の可能性はある)

○ C(生息を確認したが、繁殖の可能性は、何ともいえない)

出典：環境省自然環境局生物多様性センター（2004）第6回自然環境保全基礎調査

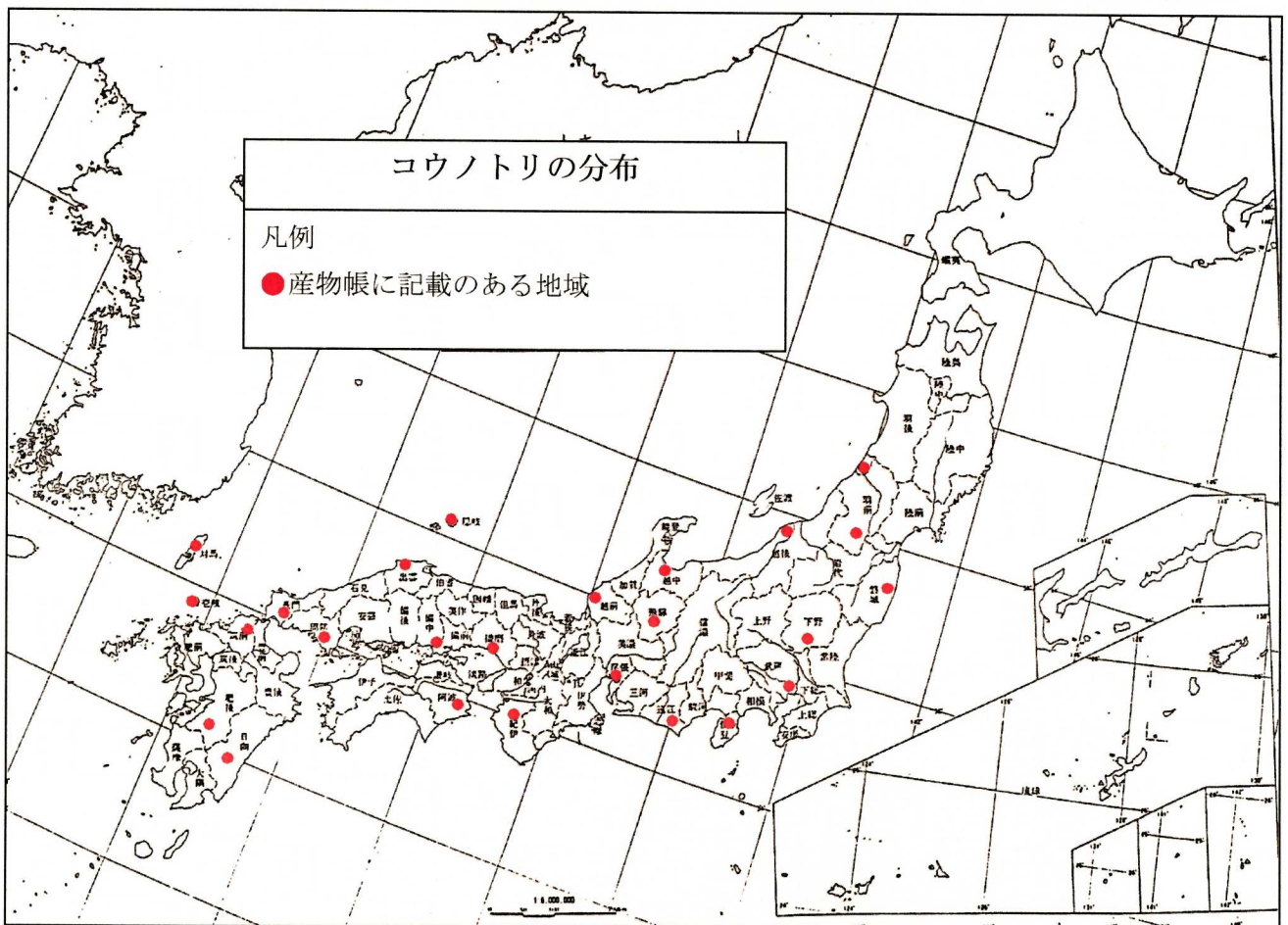
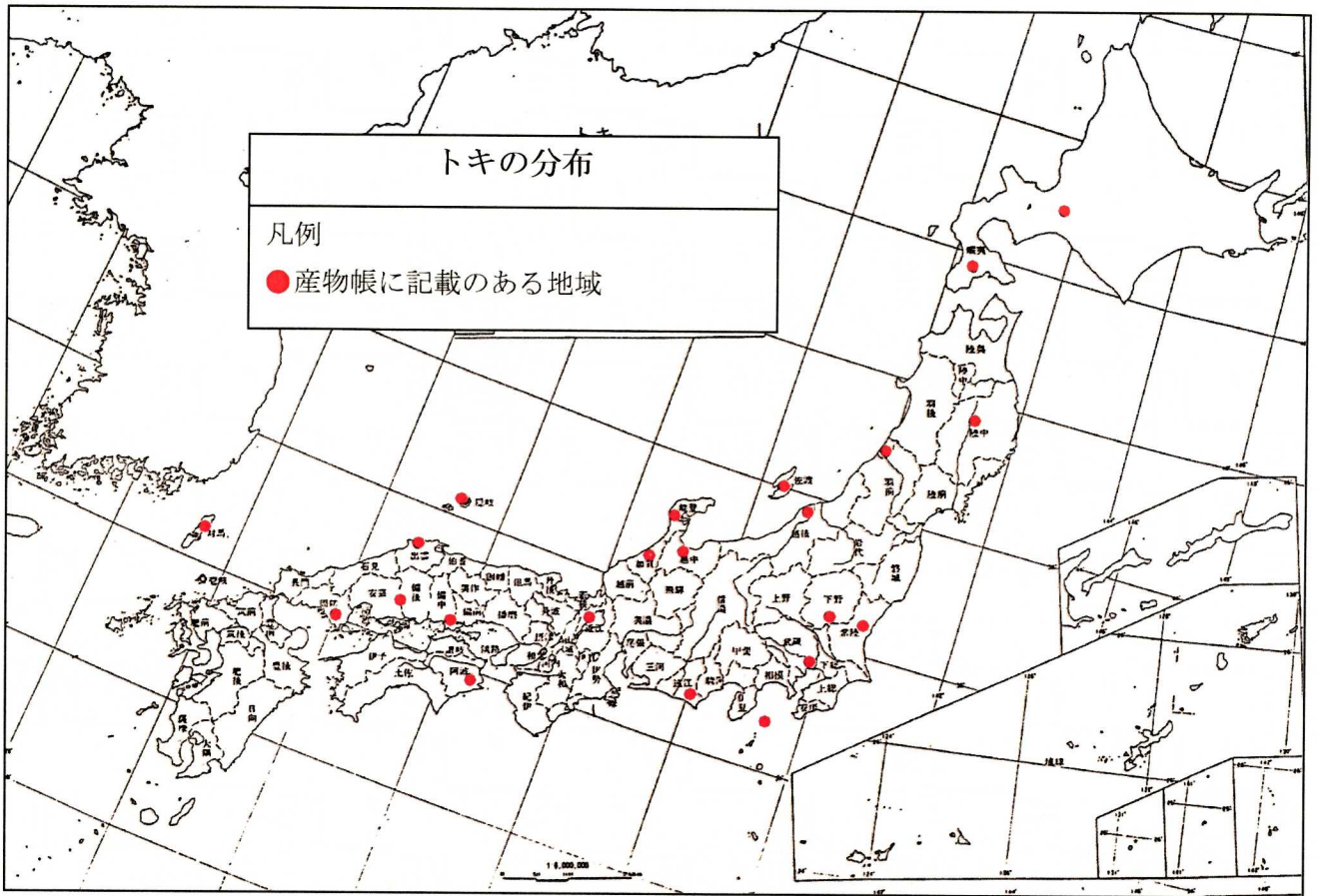
江戸時代中期（1730年代頃）の鳥獣の分布（1）



出典：過去における鳥獣分布情報調査報告書(1987) (財)自然環境研究センター

(上記の図は享保・元文期諸国産物帳に記載されている鳥獣について分布を地図化したものである。)

江戸時代中期（1730年代頃）の鳥獣の分布（2）



出典：過去における鳥獣分布情報調査報告書(1987) (財)自然環境研究センター

(上記の図は享保・元文期諸国産物帳に記載されている鳥獣について分布を地図化したものである。)